

リアリスティック教師教育者研修 in the Netherlands

2011. 8. 18-20, 22 Utrecht, オランダ



全行程

日付	テーマ	内容
8.18 (木) 午前	導入	省察を促す意義と方法
午後	5つのステップの体系的な習得	事前構造化→経験の共有 →構造化→焦点化→小文字の理論
8.19 (金) 午前	省察と“省察の省察”を促す方法	
午後	〃	教育実習生に省察を促す演習
8.20 (土) 午前	4つのタイプの省察	①R in action, ②holistic R ③strength-based R, ④deep R
午後	演習：日本へのRTEの導入を2つのレベルで考える	
8.22 (月) 午前	・日本でのRTEの導入 ・Q & A	

8/18(木)

導入 ～省察を促す意義と方法～

／ 5つのステップの体系的な習得

9:00～12:30

■このWSのためのガイドライン

- ・『教師教育学』を参照しながらRTEのポイント整理
- ・省察: Mind Map
- ・メタ省察: 5段階の手順(冰山モデル)

13:30～17:00

- ・省察
- ・合同分析: 事例研究－5段階に照らしながら
- ・課題)「実習用の事前構造化を考える」



導入 省察を促す意義と方法



自己紹介／参加の動機

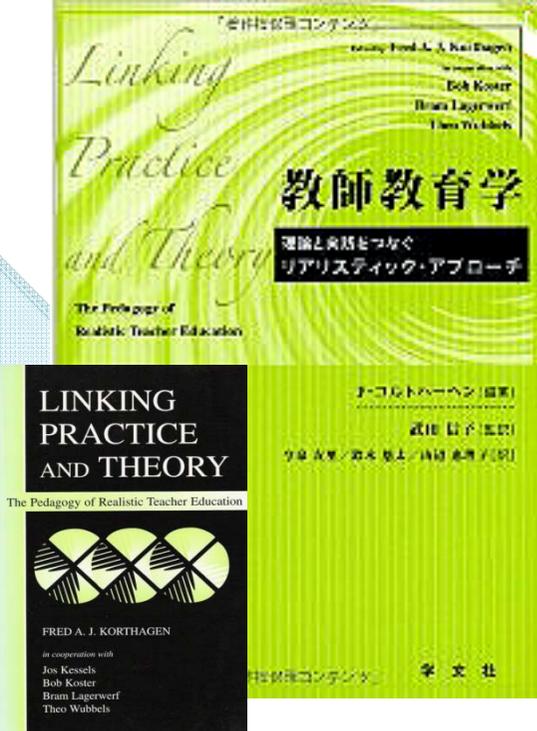
プログラム紹介

ポイントの整理

メタ省察
最初のステップの言語化



省察



5つのステップの体系的な習得

省察：午前中のふりかえり



このWSに5つのステップを見て取る



課題「教育実習の事前指導時の
“事前構造化”を考える」

今日のふりかえり

8/19(金)

省察と“省察の省察”を促す方法

／教育実習生に省察を促す演習

9:00～12:25

個別対応のリフレクション指導 ／

昨日のふりかえり:自分の仕事に役立つと思ったのは?

それはうまく実行に移せるか?

- 課題)「どちらの質問が事前構造化になっているか」?
- Q&A
- 「個々の指導をどうするか？」

13:30～16:50

- 事例研究
- 「共感のエクササイズ」
- 「具体化のエクササイズ」
- ふりかえり:「午後の学びを一文で書きとめる」

省察と“省察の省察”を促す方法

1 日目の省察

役立つと思ったものは？

うまく実行に移せると思うか？

反省的实践者のロールモデルとしての
教師教育者をめざす



省察の省察

: 自分の省察の傾向を知る



教育実習生に省察を促す演習

1 vs 参加者グループ の指導演習

1 vs 1 指導演習

共感のスキルのエクササイズ

具体化のエクササイズ

本質的な諸相への気づきを促す

今日のふりかえり



8/20(土)

4つのタイプの省察

/ RTEの日本への導入を検討する

9:00~12:40

「4つのタイプの省察」

- ・行為の中での省察 : ブラインドウォーク
: F・T・Wの書き出し
- ・ホリスティックな省察 : コア・リフレクション演示/実施
: コア・ストレングスへの気づき
- ・教師の資質とつなげて考える : コア・クオリティの想起
: 強みを引き出す

13:45~17:00

- ・課題) 日本への導入ー2つのレベルで

4つのタイプの省察

- ① Reflection-in action
- ② holistic Reflection
- ③ strength-based Reflection
- ④ deep Reflection

4つの省察の説明



行為の中の省察

包括的な省察

教師の資質を考える

強みを引き出すエクササイズ DEMO



RTEの日本への導入を検討する

学んできた手法を日本へ導入するなら？

実習生に対して、
教師教育者として何ができるか？

プレゼンテーション



今日のふりかえり

8/22(月)

課題発表 / Q&A

9:00~11:45

- 課題発表：日本でどのようにRTEを導入していくか？
- Q&A（このWSを通しての質疑応答）



課題発表

: 日本でどのようにRTEを導入していくか

各自発表



Q & A : WS全体を通じて

ふりかえり